平成28年度　日本動画協会　人材育成委員会
「アニメ制作新人研修」開催のご案内

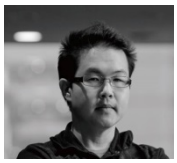
【開催日時】　10月31日（月）　12時00分～17時30分（90分×3講座）
【開催会場】　DNPプラザ　2F イベントゾーン
住所：東京都新宿区市谷田町1-14-1　DNP市谷田町ビル）
最寄駅：市ケ谷駅（有楽町線・南北線・ JR・都営新宿線）徒歩１~6分
案内図URL：http://plaza.dnp/access.html
【対象】　制作進行歴1年～3年程度、1社5名まで（無料）
（定員72名、参加希望者が多い時は調整をお願いする場合があります）

日本動画協会会員社
参加締切：10月14日

一般社団法人日本動画協会では、今後のアニメ業界を担う若手の人材育成を行っています。
本年度は、アニメ制作スタジオの新人制作進行を対象にして、キャリアアップにあたって大事な考え方を伝える3コマの講座を実施します。是非、各社、この機会に奮ってご参加ください。

■ 開催プログラム

-12:00-13:30-　＜　基本講座：制作進行の仕事とは？　＞
株式会社トリガー　取締役　アニメーションプロデューサー　舛本　和也　氏



講師プロフィール
１９７６年生まれ。山口県岩国市出身。福岡工業大学卒業後、代々木アニメーション学院福岡校アニメーター科に入学。
2000年に制作進行としてアニメ会社に就職。デジモンシリーズ・金色のガッシュベル・おジャ魔女どれみ（東映アニメーション）やポポロクロイス物語・とっとこハム太郎劇場（トムスエンターテイメント）、はじめの一歩（マッドハウス）等に携わる。
2006年にＧＡＩＮＡＸ入社。「天元突破グレンラガン」（ＴＶシリーズ・劇場等）の制作デスク＆制作プロデューサー、「Panty & Stocking with Garterbelt」のプロデューサーを担当。2011年、今石洋之、大塚雅彦とともに株式会社ＴＲＩＧＧＥＲ設立。
「キルラキル」「ニンジャスレイヤーフロムアニメイシヨン」「宇宙パトロールルル子」のアニメーションプロデューサーを担当。

-13:40-15:10-　＜　応用講座（１）：脚本と絵コンテの重要性　＞
株式会社サンライズ　執行役員／IP事業本部　ライツ営業部　部長／ IP制作本部　プリプロルーム　室長
河口　佳高　氏



講師**プロフィール**
1988年サンライズに入社。「シティハンター２」にて、制作進行としてキャリアをスタート。
「機動戦士Vガンダム」にて、設定制作を経験。初プロデュース作品は、「劇場版νガンダム」。
以降のプロデュース作品は「コードギアス」シリーズ、「リーンの翼」、「プラネテス」、「OVERMAN　キングゲイナー」がある。

-15:20-16:50-　＜　応用講座（２）：メーカーとプロダクションの関係　＞
ワーナー ブラザース ジャパン合同会社　アニメ事業部　プロデューサー　松田　章男　氏



講師**プロフィール**
静岡県出身。アニメ映像＆音楽プロデューサー。
プロデュース作品に「モブサイコ100」「赤髪の白雪姫」（両作品共に主題歌も担当）、
米国3DCGアニメ「RWBY」シリーズの日本版プロデュースの他、声優・早見沙織のアーティスト・プロデュースも手がける。
ワーナー在籍以前の作品に「神のみぞ知るセカイ」「ハヤテのごとく！」（作品、音楽）他がある。

株式会社ボンズ　代表取締役　南　雅彦　氏



講師**プロフィール**
三重県出身。大阪芸術大学映像計画学科卒業後、株式会社サンライズに制作進行として入社。
「天空のエスカフローネ」「カウボーイビバップ」等の作品をプロデューサーとして手掛ける。
１９９８年サンライズから独立、アニメーターの逢坂浩司、川元利浩と制作会社ボンズを設立。
アニメーターにより描き出されるキャラクターの動きを大事にした作品創りを目指している。
「COWBOY BEBOP　天国の扉」「鋼の錬金術師」「交響詩篇エウレカセブン」「ストレンヂア 無皇刃譚」
「スペース☆ダンディ」など多くの作品をプロデュースしている。

-16:50-17:30-　＜質疑・名刺交換会＞

■ 参加申込み方法

下記、日本動画協会のWEBサイト内のフォームからお申し込みください。
http://aja.gr.jp/jigyou/ikusei/jinzaiikusei_shinjinikusei
※日本動画協会会員社参加締切：10月14日　　※定員になり次第締め切らせていただきます

平成28年度　日本動画協会　人材育成委員会
「アニメ制作新人研修」講座概要

■　講座概要

（1）基本講座：制作進行の仕事とは？

株式会社トリガー
取締役　アニメーションプロデューサー
舛本　和也　氏

アニメ制作人としてのステップアップ基礎講座として、新人向けに制作進行の仕事論を伝えます。
制作進行の仕事が誰のための何の仕事なのかを理解することで、制作進行が自分の職務範疇だけでなく、
アニメ制作全体を捉える視野を持つことを目標として、「アニメを仕事に! トリガー流アニメ制作進行読本」(星海社新書) を執筆したトリガーの舛本和也氏が語ります。

（2）応用講座（1）：脚本と絵コンテの重要性

株式会社サンライズ
執行役員／IP事業本部　ライツ営業部　部長／ IP制作本部　プリプロルーム　室長
河口　佳高　氏

アニメの制作人にとっての脚本と絵コンテの重要性を伝えます。
制作が進行・制作デスク・プロデューサーなどと、キャリアアップする中で、
脚本・絵コンテをどのように咀嚼して動くことが必要なのかを受講者が理解することを目標に、
プロデューサーとして数々のヒット作品を生み出してきたサンライズの河口佳高氏が語ります。

（3）応用講座（2）：メーカーとプロダクションの関係

ワーナー ブラザース ジャパン合同会社
アニメ事業部　プロデューサー
松田　章男　氏
株式会社ボンズ
代表取締役
南　雅彦　氏

メーカーがどのような視点でプロダクションに仕事を発注するのか、プロダクションがメーカーの要望にどのように応えるのかを伝えます。メーカーと上手く取り組みができるプロデューサーとなるために、どのような立場・能力が重要となるのかを知ることが目標です。
本講座ではワーナーのベテランプロデューサーの松田氏とボンズ代表の南氏に対談をいただき、
2015年・2016年に松田氏と共同で「赤髪の白雪姫」「モブサイコ100」の制作を続けた
ボンズの若手制作プロデューサーを例として制作会社のプロデューサーに必要な能力を語ります。

＜お問合せ＞
一般社団法人日本動画協会
担当：小林洋子・垰田浩一

〒101-0021　東京都千代田区外神田4-14-1 秋葉原UDX4F
TEL: 03-5298-7501　FAX: 03-5298-0041
e-mail: kobayashi@aja.gr.jp
WEB: http://www.aja.gr.jp/